

改善箇所説明図



基準不適合箇所

原動機のオイルタンクの構造が不適切なため、外気温が氷点下以下の気候条件下でエンジンの始動・停止を伴う短距離・低速の運転を繰り返した場合、ブローバーガスに含まれる水分がブリーザーパイプ開口部で凍結することがある。そのため、そのまま使用を続けると、オイルタンクの内圧が上昇してタンクが破損し、最悪の場合、漏れたオイルが後輪に付着し、車両が転倒するおそれがある。

注： は改善部品を示す

改善の内容

全車両、エンジンオイルタンクキャップを圧力制御弁内蔵の対策品に交換する。

識 別

エンジンオイルタンクキャップの形状